

厳しい冬を乗り越え、桜のつぼみがふくらみはじめました。

本日、多くの保護者の方々に来ていただき、こうして第73回卒業証書授与式を挙げていきますことに、心より感謝申し上げます。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。先ほど、一人ひとりに卒業証書を授与しました。皆さんが中学校3年間、義務教育9年間の学びを終了し、様々なことを乗り越え、立派に成長したという証です。今日という日を迎えたことに自信と誇りをもって、全員が大いに胸を張って下さい。

皆さんは、この2年間、新型コロナウイルスの影響で、大変な思いをたくさんしてきました。宿泊行事では、皆さんに残念な思いをさせてしまい、本当に申し訳なく思っています。

思い起こせば、第一学年が終わろうとしていた令和2年の3月、突然「一斉休校」が始まり、皆さんの生活が一変しました。やっと登校できるようになったのは2年生の6月になってからでした。「マスク着用」「手洗いや教室の換気」「黙食」が当たり前となり、一人一台タブレットを使うことが日常となるなど、皆さんが入学した時には想像もしなかった世界で、毎日を過ごしてきました。その中で皆さんは、新しい生活様式を受け入れ、勉強や部活動、学校行事において全力で取りくんできました。

「真面目に一生懸命頑張ることは格好いい」という二中生ならではの「当たり前」をあらゆる場面で、示してくれました。

先週の金曜日に、1・2年生から卒業生へ、クラブメッセージとステンドグラスの披露（動画）がありました。先輩への感謝をいろいろな形で、一生懸命伝えようとしている1・2年生の姿を見ると、卒業生が生徒会や委員会活動、部活動で、後輩に多くのものを残してくれたのだと感じました。

その後、思い出ムービーが上映されました。懐かしいシーンを見て「わ〜」という歓声や笑い声が、（大きな声にならないように気を使いながら）あがっていました。皆さんの笑顔を見ると、行事だけではなく、何気ない日常が、こんなにも輝いていたのだと驚きました。皆さんの中学校3年間は、一編の映画のようでした。

私は皆さんと3年間を共に過ごしてきました。皆さんが頑張っていた姿や、成長していく姿を身近に感じる事ができた、かけがえのない、思い出深い3年でした。10月の体育大会で、3年生が披露した団体行動は、本当に素晴らしかったです。苦勞を乗り越えて作り上げた、皆さんの深い絆を感じました。

12月にはマスク着用で合唱発表会を行いました。今年は、クラスごとに選曲があり、体育館で合唱を披露しました。全体合唱も実施しました。心を込めた皆さんの合唱は、大変すばらしく、リモートで聞いていた保護者の方々の心にも響いたことと思います。「コロナ禍の中でも、達成感や感動はうまれる」とあらためて思いました。

最後に、卒業生の皆さんに伝えたいことがあります。

コロナ禍の中で昨年の夏、東京オリンピックが、今年に入って北京オリンピックが開催されました。オリンピックでは、性別を変更した選手や、戦争で難民になってしまった選手など、さまざまな選手が参加して話題になりました。私たちは、誰もが一人の人間として生きる権利を持ち、大切にされる権利を持っています。生まれた国や肌の色、男女の性別、もの考え方などの違いで、からかわれたり、攻撃されたりして、辛い思いをする人がいます。「それはおかしい!」と今回多くのアスリートたちが声を上げました。

私たちは、一人ひとり違います。多様性の中で生きています。違いがあることを認めあい、自分も相手も大切にする気持ちを忘れないでください。さて、いよいよお別れです。二中を旅立つ皆さんが進む未来は、これま

で想像や夢でしかなかったことが実現する世界です。可能性は無限大です。これまでの価値観や常識にとらわれず、新たな発想で未来を創造して下さい。皆さんの活躍を心から応援しています。

これまで、楽しいときも落ち込んだ時も変わらず見守ってこられたご家族の皆さま、本日はご卒業おめでとうございます。これまで保護者の皆さまから本校の教育活動に寄せられましたご理解とご協力に対して、教職員一同厚くお礼申し上げます。

以上をもちまして、祝辞といたします。

令和4年(2022年)3月15日

豊中市立第二中学校 校長 田中明美